

## 資料1

### 調査票の内容

- (1) 聞き取り調査
- (2) アンケート調査

## (1) 聞き取り調査票

## 精神薄弱者職業訓練実施施設における訓練実態調査

1. 施設名称  
所在地

TEL

施設担当車者

2. 精神薄弱者対象訓練科、定員、訓練生数、入寮者数・通学者数、年齢構成、担当指導員数、生活指導員・心理判定員の配置状況、宿泊(寮)施設の有無、管理体制

訓練科名	定員	訓練生数		年齢構成		担当指導員数	生活指導員数	心理判定員の有無
		入寮	通学	18歳未満	18歳以上			

宿泊(寮)施設の有無	宿泊(寮)施設の管理体制 (舎監あるいは指導員交替なのか等)	その他特記事項
		・訓練生の中での最高年齢 ____ 歳

3. 訓練科別精神薄弱の程度と人数(療育手帳(愛の手帳)でAを重度、Bを中程度または軽度に分けて判断して下さい。また、これとは異なる分類を行っている場合は、それを規定して分けて下さい。)

- (1) 精神薄弱の程度別人数

訓練科名	訓練生数	A		B		適要
		重度	中程度	程度	程度	

- (2) 合併障害別訓練生数(平成6年4月入校)

言語	視覚	聴覚	肢体	てんかん	その他	なし	計

4. 精神薄弱者対象訓練科の年間計画、訓練内容は、どうなっていますか。表などがあれば頂けませんか。(さらに、訓練目標、到達水準について、参考例を基に記入して下さい。)

- (1) 年間計画、訓練内容(表などが無い場合、記入して下さい。)

訓練科名	年間計画	訓練内容

(2) 訓練目標、到達水準

訓練科名	訓練目標	到達水準
(参考例) 印刷製本	印刷による各種広告のデザイン及び原画の製作ができると共に、整版・印刷・製本の一連の作業ができる技能及び基礎知識を習得する。	印刷の概要について知っていること。 製本加工について知っていること。 製版・印刷・製本の一連の作業ができること。

5. (精神薄弱者対象訓練科の応募資格、選考内容等)

精神薄弱者対象訓練科の選考について、お尋ねします。過去に入校選考で不合格になったケースがある場合、どのような基準または理由に基づいていますか。

6. 精神薄弱者対象訓練科が2科以上ある場合、科ごとの特徴はどのような点にありますか。

7. 生活指導の内容について、お聞きします。

(1) 訓練時間中、どのような内容の生活指導をしていますか。

(2) 訓練時間外では、通学、入寮の別にどのような内容の生活指導をしていますか。

〔通学の場合〕

〔寮の場合〕

(3) 体育は、どのような内容で何時間行っていますか。

8. 昨年、修了した訓練生のうち、訓練科に関連した業種または業務内容の事業所に就職した訓練生はどれ位の割合でしたか。また、就職前の職場実習の実施状況(期間、何カ所等)をお聞かせ下さい。

(1) 関連した業種・業務の事業所に就職した訓練生の割合

訓練科	修了数	就職数	関連業種・業務に就職した数	主な就職先事業所の業種及び業務内容

(2) 職場実習の実施状況(期間、何カ所等)

9. 精神薄弱者訓練を実施する場合、特に配慮した点はありますか。  
また、どのようなテキスト・教材(自作教材を含む)を使用していますか。

(1) 特に配慮した点

(2) テキスト・教材(自主教材を含む)の使用状況

10. 指導内容は、どのように設定していますか。例えば、指導票(案)またはこれに代わるものを作られていますか。それは、どのような内容のものですか。

11. 訓練修了後のアフターケアは、どのようにしていますか。その方法、時期等を教えてください。

12. 精神薄弱者対象職業訓練を実施する上で、問題となる点は何ですか。

(2) アンケート調査票

平成6年12月20日

精神薄弱者の職業能力開発に関する調査  
－就労先事業所における教育訓練ニーズについて－のお願い

労働省所管 雇用促進事業団  
職業能力開発大学校  
研修研究センター

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、職業能力開発業務につきまして、格別のご協力を賜り、誠に有り難うございます。

さて、職業能力開発大学校研修研究センターでは、社会経済上の変化、急速な技術革新の進展等による訓練内容の多様化、高度化等に対応するため、職業能力開発についての実践的研究及び教科書・教材の開発作成並びに事業団・都道府県の職業訓練指導員を対象とする研修等の業務を行っております。

今般、労働省からの要請を受け、当センターにおいて「精神薄弱者訓練における指導方法のあり方に関する研究」をプロジェクト研究として取り組むこととなりました。

本研究は、精神薄弱者訓練における訓練指導上の問題点等を明確にして、解決の方法を構築し、より効果的な指導方法の確立を図るものであります。今年度は、この研究の一環として、障害者職業能力開発校等修了生の就労先事業所を対象とする訓練ニーズ調査を企画いたしました。

つきましては、ご多忙の折、誠に恐縮に存じますが、是非ご協力を賜りますようお願いいたします。また、このアンケート調査票の送付先に関しましては、障害者職業能力開発校等から貴事業所をご紹介いただいたものですが、この点ご容赦の程お願い申し上げます。

なお、調査票のご返送につきましては、同封の封筒を用いて職業能力開発大学校研修研究センターあてご返送下さるようお願いいたします。

敬 具

精神薄弱者の職業能力開発に関する調査  
 - 就労先事業所における教育訓練ニーズについて -

労働省所管 雇用促進事業団  
 職業能力開発大学校  
 研修研究センター

1. 事業所の名称	フリガナ		
	-----		
2. 貴事業所の所在地	〒		
	TEL		
3. 貴事業所の業種(下記の業種の中から選んでその番号を記入して下さい。)			
4. 主要製品又は営業品目			
5. 資本金	万円		
6. 事業所調査票の記入者の職名及び御氏名	職名		フリガナ
			氏名

## 業種

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1. 農業            | 9. 電気・電子機械器具製造業 |
| 2. 土木・建築・営繕業     | 10. 自動車製品製造業    |
| 3. 食料品製造業        | 11. 道路・貨物運送業    |
| 4. 衣類その他の繊維製品製造業 | 12. 卸・小売業       |
| 5. 家具・装飾品製造業     | 13. 飲食店         |
| 6. 紙加工品製造業       | 14. 旅館業         |
| 7. 窯業・土石製品製造業    | 15. 洗濯業         |
| 8. 金属製品製造業       | 16. その他( )      |

以下の問1から問10までのすべてについて、各問の指示に従ってご回答下さい。

問1 現在の貴事業所の精神薄弱者に関して、それぞれ次の事項にご回答下さい。

1-1 全従業員数

(精神薄弱者を含む) (該当する番号を○でかこんで下さい。)

1. 1~49人 2. 50~99人 3. 100~299人 4. 300人以上

1-2 精神薄弱者数 \_\_\_\_\_ (うち重度 \_\_\_\_\_ 人)

(貴事業所が精神薄弱者として把握しておられる人数)

1-3 精神薄弱者を勤続年数別に分けますと、各々何人になりますか。 [ ] の中にその人数を記入して下さい。

- |           |      |            |      |
|-----------|------|------------|------|
| 1年未満      | [ ]人 | 10年以上15年未満 | [ ]人 |
| 1年以上3年未満  | [ ]人 | 15年以上20年未満 | [ ]人 |
| 3年以上5年未満  | [ ]人 | 20年以上      | [ ]人 |
| 5年以上10年未満 | [ ]人 |            |      |

1-4 現在、精神薄弱者が従事している主たる作業はどのようなものですか。下記のうちから選び、その番号を○でかこんで下さい。

- |            |           |               |            |
|------------|-----------|---------------|------------|
| 1. 被服縫製    | 6. 木工     | 11. 機械加工      | 16. 食品加工   |
| 2. 製本紙工    | 7. 塗装     | 12. 機械工作      | 17. 畜産     |
| 3. クラフト技術  | 8. ブロック建築 | 13. 加工組立      | 18. 麵製造    |
| 4. インテリア営繕 | 9. 陶磁器    | 14. 部品組立      | 19. 生産実務   |
| 5. 紙器製造    | 10. 金属加工  | 15. 電気・電子機器組立 | 20. その他( ) |

1-5 精神薄弱者歴支払う賃金(月額支給総額)はいくらですか。下記のうちから選び、その番号を○でかこんで下さい。

1. 10万円未満
2. 10～15万円未満
3. 15～20万円未満
4. 20万円以上

1-6 雇用している精神薄弱者の給与体系は、どのようになっていますか。下記のうちから選び、その番号を○でかこんで下さい。

1. 時間給
2. 日給
3. 日給月給
4. 月給
5. その他( )

1-7 昇給について、下記のうちから選び、その番号及び記号を○でかこんで下さい。

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 毎年昇給    | a. 原則として   |
| 2. 2～3年で昇給 | b. 実績をみて   |
| 3. 昇給なし    | c. 進歩がないので |

問2 貴事業所がこれまで精神薄弱者を雇用してこられた理由のうち、貴事業所の場合最もよく当てはまる事項を下記の中から選んで、その番号を○でかこんで下さい。

(複数回答されてもかまいません。)

1. 職業安定所から依頼があったから
2. 学校やコロニー、施設などから依頼があったから
3. 親や知人などから依頼があったから
4. 精神薄弱者を雇用することによって助教成金を活用することができるから
5. 精神薄弱者を雇用することによって社会的な貢献を得ることができるから
6. 精神薄弱者の人にやってもらいたい仕事があったから
7. 法定雇用率が未達成であるから
8. その他( )

問3 精神薄弱者を採用後、家庭との連携・連絡について、貴事業所の場合に当てはまる事項を下記の中から選んで、その番号を○でかこんで下さい。

1. 定期的実施している
2. 適時行っている
3. あまりしていない
4. 実施していない

問4 精神薄弱者を雇用するに当たって、障害の程度をどれほど考慮されましたか。色々な場合があると思いますが、貴事業所における一般的な傾向としてご回答下さい。

4-1 障害の程度を考慮しましたか。いずれか一方を選んでその番号を○で囲んで下さい。

1. できるだけ障害の程度の軽い人を雇用した→問4-3へ
2. 障害の程度は考慮しなかった→問4-3へ

上の問4-1で「2. 障害の程度は考慮しなかった」を選んだ方は次の問4-2にご回答下さい。

また、「1. できるだけ障害の程度の軽い人を雇用した」を選んだ方は、問4-2をとばして、その次の問いに進んでください。

4-2 「障害の程度は考慮しなかった」のは主としてどのような理由からでしょうか。貴事業所の場合に最もよく当てはまる事項を、下記の中からいくつも選んで、その番号を○でかこんで下さい。

1. どの人も教育訓練を行うことによって能力が向上するのであまり問題ないと思ったから
2. 仕事がよくできるか否かは障害の程度とあまり関係がないと思ったから
3. 働きやすいように道具や職場環境を改善することによって対応できると思ったから
4. 障害の程度に応じてやってもらう仕事があったから
5. 学校や施設からの強い要望があったから
6. 親や知人からの強い要望があったから
7. 雇用経験があったから
8. その他( )

4-3 採用されている精神薄弱者の中で、身体障害者手帳を重複して所持している者はいますか。いる場合、下記の空欄に等級・障害名をご記入下さい。

級、障害名:
--------

4-4 採用されている精神薄弱者の中で、車の免許やその他の資格を有している者があれば、下記の空欄にその種類及び区分等の名称をご記入下さい。

種類及び区分等の名称:
-------------

4-5 入社後、職場における作業で本人が対応できるまでの指導期間はどの程度かかりましたか。貴事業所の場合に当てはまる事項を下記のうちから選び、その番号を○でかこんで下さい。

1. 1カ月
2. 3カ月
3. 6カ月
4. 12カ月
5. その他( 年 カ月)

4-6 採用前に、職場において事前の実習を必要と感じますか。当てはまる事項を下記のうちから選び、その番号を○でかこんで下さい。

- |  |   |      |
|--|---|------|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 必要 →問4-7へ</li> <li>2. 不必要</li> <li>3. どちらとも言えない</li> </ol> | } | →問5へ |
|--|---|------|

上記の問4-6で「1. 必要」を選択した場合は、次の問4-7にご返答下さい。「2. 不必要」あるいは「3. どちらとも言えない」を選択した場合は、問4-7をとばして問5からご回答下さい。

4-7 採用前に職場において事前の実習を行った場合、実習の現場に指導者の引率・付添いを必要と感じますか。当てはまる事項を下記のうちから選び、その番号を○でかこんで下さい。

1. 必要 → (どの程度必要ですか。次のうちから選び○をつけて下さい。)

①実習中全期間必要



②実習開始時のある一定期間必要

③実習開始時(初日だけ)必要

- 2. 不必要
- 3. どちらとも言えない

問5 精神薄弱者を採用するに当たって、次の各事項をどの程度考慮しましたか。「1. 全く考慮していない」から「5. 最も考慮している」までのうち、いずれか一つを選んでその番号を○でかこんで下さい。

	全く考 慮して いない	余り考 慮して いない	ある程度 は考慮し ている	かなり 考慮し ている	最も考 慮して いる
1. 基礎体力・健康	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
2. 身辺処理	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
3. 移動能力(行きたいところまで行ける)	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
4. 言語能力(言いたいことが上手に言える)	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
5. 数量処理能力・金銭管理	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
6. 知能指数	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
7. 時間管理(遅刻・無断欠席の有無)	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
8. 作業に対する意欲・態度	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
9. 作業能力(速さ・正確さ等)	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
10. 対人関係・社会性	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
11. 学歴(普通学級、特殊学級、養護学校中・ 高等部、職業訓練校修了の別等)	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
12. 家庭環境(協力体制の有無等)	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
13. 親の希望を尊重する	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
14. 本人の希望を尊重する	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5
15. その他(具体的に： )	1 -----	2 -----	3 -----	4 -----	5

問6 (仕事遂行上の必要な要件)

精神薄弱者が従事している仕事についておたずねします。仕事をするにはさまざまな能力や資質が必要とされますが、次の各事項について、どれくらいできることが必要ですか。その必要度合いのうち、いずれか一つを選び、その番号を○でかこんで下さい。

必要性の度合い

(小)  (大)

- 1. 簡単な読み書きができること 1 ----- 2 ----- 3
- 2. 簡単な計算ができること 1 ----- 2 ----- 3

	必要性の度合い		
	(小)	→	(大)
3. 手先が器用であること	1	----- 2 -----	3
4. 仕事をてきぱきと行うこと	1	----- 2 -----	3
5. 技能が向上すること	1	----- 2 -----	3
6. 仕事を計画的に行うこと	1	----- 2 -----	3
7. 文書によって意志を伝えること	1	----- 2 -----	3
8. 言葉によって意思を伝えること	1	----- 2 -----	3
9. 職場の人と挨拶をかわすこと	1	----- 2 -----	3
10. 上司の指示に従えること	1	----- 2 -----	3
11. 同僚との人間関係がよいこと	1	----- 2 -----	3
12. 同僚と協力して仕事をする事	1	----- 2 -----	3
13. その他( )	1	----- 2 -----	3

問7 精神薄弱者を雇用してよかった点を、次のうちからいくつかでも選び番号を○でかこんで下さい。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. 根気よく最後までやり遂げる    | 2. 単純作業に耐える力を持っている |
| 3. 身に付いたことは忠実にやる    | 4. 仕事の選り好みをしない     |
| 5. 出勤率がよい           | 6. 定着率がよい          |
| 7. 上司の指示をよく受け入れる    | 8. 素直であり、反抗的でない    |
| 9. 挨拶がよい            | 10. 不平不満をいわない      |
| 11. 無駄口、悪口が少ない      | 12. きちようめんである      |
| 13. 必要な人材、労働力となっている | 14. その他( )         |

問8 職場での生活指導を行っている場合、どのような内容の生活指導を行っていますか。下記の空欄にご記入下さい。

[		]
---	--	---

問9 精神薄弱者対象訓練施設に対して、どのような訓練内容を望みますか。下記の空欄に具体的にご記入下さい。

[		]
---	--	---

問10 その他、何か要望・意見がありましたら、下記の空欄にご記入下さい。

[		]
---	--	---